

## 1 社会・治安情勢

### (1) テロ情勢等

ザンビアにおいては、テロ組織・反政府組織や国際的なテロ組織の関連組織による活動は確認されていない。しかしながら、周辺国（モザンビーク、ソマリア等）のテロ組織がザンビアに浸透してくる可能性について、治安当局は警戒を強化している。現在のところザンビアにおけるテロの脅威は高くなく、また、日本人が標的にされる可能性も高くはない。

### (2) 一般治安・犯罪状況等

昨年から世界的に続く新型コロナウイルス感染症の拡大はザンビアにも影響を及ぼしているが、ザンビアはロックダウンを実施することなく、経済社会活動を継続している。右影響は国民生活にも及んでいるものの、現在のところ、右が大きく治安情勢に影響していることは確認されない。

### (3) 社会情勢

8月に行われた大統領・総選挙に関し、各政党による選挙活動を通じて、ザンビア全土において政党間抗争や治安当局との衝突が発生し、複数の政党関係者等が死亡ないし負傷した。一方、同選挙の結果、平和裏に政権交代が行われた。

## 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 邦人がよく利用するショッピングモール等においても窃盗、置き引き、ひったくり、スリ等の一般犯罪や車上荒らし等が発生している。

### (2) 邦人被害事案

ア 9月、ルサカ州において、邦人のクレジットカード会社から、暗証番号の入力失敗により同カードの使用を停止した旨が邦人に通知された。邦人には直近において暗証番号の入力を失敗した心当たりはなく、スキミングによりカード情報が漏洩していた可能性がある。本事件直前には、カブロンガ・セントロモールにある銀行ATMにおいて、同カードを使用したとのこと。邦人に金銭的被害はない。

イ 9月、ルサカ州ンゴンベ・コンパウンド (Ngombe Compound) において、邦人が路上に車両を駐車していたところ、車両に戻った際にサイドミラーの鏡部がなくなっていることに気がついた。その他、車両や邦人に被害はない。

### (3) 邦人以外の被害事案

ア 9月の夜間、コッパーベルト州ンドラ (Ndola) において、中国人3名が会社から自宅に戻った際、拳銃やAK47で武装した複数の集団に襲撃され、自宅一室に閉じ込

められるとともに、現金K70,000や貴重品を窃盗された。犯人は、被害者が会社から自宅に移動する際に追尾していたことが確認されている。

イ 9月夕刻、コッパーベルト州キトウェ（Kitwe）において、中国人が銀行で現金を引き出した後、宿泊するホテルに移動した際、犯人に現金K600,000が入ったバックを窃盗された。被害者によると、ホテル駐車場に到着した時に左後輪の空気が漏れていることに気がつき、運転席側ドアを開けたまま左後輪の点検を行った。その間、犯人は開いたままの運転席側ドアから車内に侵入し、助手席に置いていたバックを盗んだとのこと。また、犯人は、被害者が銀行からホテルに移動する際に追尾していたことが確認されている。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

当該事件の発生は認知していない。

### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

9月昼頃、ルサカ州において、インド人女児2名（12歳及び9歳）が被害者の使用人を含むザンビア人3名に誘拐される事件が発生した。事件発生から2日後、治安当局は女児2名をカバナナ・コンパウンド（Kabanana Compound）の借家で発見し、男性1名及び女性2名を逮捕した。逮捕された使用人は、Facebookの求人案内サイトを通じて1か月前に雇用されたばかりであり、警察の聴取を通じて、「女児を殺すつもりはなかったが、低い給料に不満がありもっとお金が欲しかった」旨の供述している。本事件については、メディアやSNSにより広く拡散されていた。

### 5 日本企業の安全に関する諸問題

問題とされる情報に接していない。